

## 千葉商科大学国府台学会会則（抜粋）

第 2 条 本会は、会員の研究助成とその発表普及を目的とする。

第 3 条 本会は、千葉商科大学の専任教員をもって組織する。

第 4 条 本会は、次の事業を行なう。

1. 機関誌『千葉商大論叢』『千葉商大紀要』の発行。
2. 各種研究会・講演会の開催。
3. その他本会の目的を達成するために適当と認められる事業。

第 5 条 本会に次の役員をおく。

1. 会長 学長がこれにあたる。
2. 運営委員長 運営委員の互選による。
3. 運営委員若干名 会員総会で選出され任期は 1 年とし本会の事務を分担する。

## 前 号 目 次

### 論 説

コトバの変移（1）  
— 現代日本語管見 —…………… 戸 村 幸 一（1）

Solution of Gylden-Lindstedt Equation…………… WATANABE, Noriaki（17）

Influences of Language Differences on Japanese Learners’  
Anaphora Comprehension…………… MINOWA, Misato（31）

### 資 料

清言小品『小窓幽記』解説  
— 「素」「豪」「奇」の部から —…………… 郭 莉 莉（43）